

9/30の洪水対応について(10月1日時点 速報)

9月30日の台風17号通過による豪雨を受け、大和川・佐保川で水位が上昇し、大和川河川事務所では30日10時00分から注意体制、12時00分から21時30分まで警戒体制をとり、18名が現場巡視、情報収集、水防対応にあたりました。

洪水の状況と事務所の対応は次の通りです。

- ・ 佐保川の番条地点(大和郡山市、寿橋付近)上流では、6時間の累加雨量56mmの豪雨があり、その結果、水位は避難判断水位2.7mを超えて3.05mまで上昇しました。
- ・ 大和川の奈良県域では、河合(河合町、御幸橋付近)、王寺(王寺町、昭和橋付近)、藤井(王寺町、JR第三大和川橋梁付近)の3地点においてははん濫注意水位を超えました。
- ・ 今回行った水位周知は次の通りです。
佐保川 30日 16時50分 はん濫警戒情報周知
- ・ 大和川河川事務所から情報連絡員を派遣しました。
大和郡山市役所:番条地点の水位が避難判断水位を超えたため
安堵町役場:板東地点の水位が上昇したため



番条地点の状況